

平成14年11月26日

各位

株式会社 りそなホールディングス
大和銀企業投資株式会社
あさひ銀事業投資株式会社

ベンチャーキャピタル会社の統合について

株式会社りそなホールディングス（社長 勝田 泰久）の連結子会社である、大和銀企業投資株式会社（社長 野々山 浩）とあさひ銀事業投資株式会社（社長 北村 年弘）は、両社株主総会の承認、並びに法令上の諸手続の完了を前提として、下記の通り合併することについて合意しました。

記

1. 統合新会社の概要

新 商 号	りそなキャピタル株式会社
統合対象会社	大和銀企業投資株式会社 あさひ銀事業投資株式会社（存続会社）
所 在 地	東京本社：東京都中央区八重洲二丁目2番1号 大阪本社：大阪府大阪市中央区備後町二丁目1番1号
資 本 金	45億円
代表取締役社長	北村年弘（現 あさひ銀事業投資社長）
役 職 員 数	約55名
投 資 残 高	299億円(平成14年9月末現在)
統合予定時期	平成15年4月1日（火）

2. 統合の狙い

- りそなグループでは、公開支援業務を中堅・中小企業取引の中核と位置付け、グループ内のベンチャーキャピタル2社を統合し、株式公開支援業務のより一層の強化を図って参ります。
- グループ各行やグループ会社との連携を一層強化し、株式公開を展望する中堅・中小企業の発展支援、企業価値向上策のご提案を積極的に推進して参ります。
- 2社のノウハウを結集するとともに、グループの総合金融機能と顧客基盤を活かし、存在感のあるベンチャーキャピタル会社を目指します。

3. 新ベンチャーキャピタルの主な特長

- 公開関与実績

2001年に新興3市場に新規上場した企業147社のうち、42社に対し両社が出資を行っており、これは業界トップクラスの実績です。

合併後も両社のノウハウを融合し、株式公開を目標としている中堅・中小企業のパートナーとして積極的に公開支援業務に取り組んで参ります。

- 多彩な投資ファンド

両社は「バイオ・ナノテクなどニュービジネス向けファンド」、「社内発ベンチャー・産学連携ベンチャー向けファンド」、「成長業種のコアと目される有力企業と連携したファンド」、「地域経済の活性化につなげることを目的とした地域限定ファンド」等多彩な投資ファンドを有しております。

合併後も両社の投資ファンド運営ノウハウを活用し、ベンチャー企業への投資を検討している投資家と、株式公開を目標としているベンチャー企業の橋渡し役となるべく注力して参ります。

以 上

統合対象会社の概要

(平成14年9月30日現在)

		大和銀企業投資(株)	あさひ銀事業投資(株)
設 立		昭和61年1月	昭和63年3月
本社所在地		大阪市中央区	東京都中央区
社 長		野々山 浩	北村 年弘
資 本 金		1,200 百万円	4,450 百万円
主 な 株 主		大和銀行グループ	あさひ銀行グループ
役 職 員 数		23 名	34 名
業 績 (百万円)	決 算 期	平成14年3月期	平成14年3月期
	営 業 収 益	727	2,351
	当 期 利 益	67	316
投 資 社 数		501 社	492 社
投 資 残 高		157 億円	142 億円
公開社数(累計)		150 社	168 社